

2020年6月3日

株式会社トクヤマ

トクヤマ、先進技術事業化センターを開設 ～窒化ケイ素の事業化を目指す～

株式会社トクヤマ（本社：山口県周南市、社長：横田 浩）は、窒化ケイ素をはじめとする先端材料の事業化を目的として、山口県柳井市に「先進技術事業化センター」を開設します。

「先進技術事業化センター」は、地球環境保護や ICT 普及に役立つ製品の開発から事業化を手掛ける拠点で、当面は環境対応自動車や再生可能エネルギーの発電設備などに搭載されるパワー半導体モジュール向け窒化ケイ素の事業化に取り組みます。

当社は、このたび独自の合成技術で高純度窒化ケイ素粉末の工業化に成功し、その原料を使った板状セラミックスについても、独自技術で省エネ、安全、低コストの環境対応型製造プロセスを開発しました。本センターにおいて、これら技術の量産化にむけた実証試験を 2021 年度から開始します。

当社は、主要放熱材料の窒化アルミニウムのリーディングカンパニーであり、これまでに培った技術と豊富な経験を生かし、品質とコストを両立した窒化ケイ素材料の普及に取り組むことで、環境に優しく、持続可能な社会の構築に貢献します。

本センターでは、製造設備を中心に 2 年にわたり約 30 億円を投資（2020 年 7 月に着工予定）、2021 年 4 月頃から、順次、試運転を開始し、2021 年夏には実証試験に入る予定です。

【株式会社トクヤマ 先進技術事業化センターの概要】

- 事業所名 株式会社トクヤマ 先進技術事業化センター
- 所在地 山口県柳井市南浜二丁目 2 番 1 号
- 敷地面積 新明和工業殿の所有地 10. 2 万平米の内、約 3 万平米を利用
- 建築面積 新明和工業殿の建屋 2. 3 万平米の内、約 1. 5 万平米を利用
- 事業内容 窒化ケイ素をはじめとする先端材料の開発および製造
- 操業予定 2021 年 4 月頃
- 従業員数 操業開始時 50 名程度（うち新規雇用 10～20 名程度）

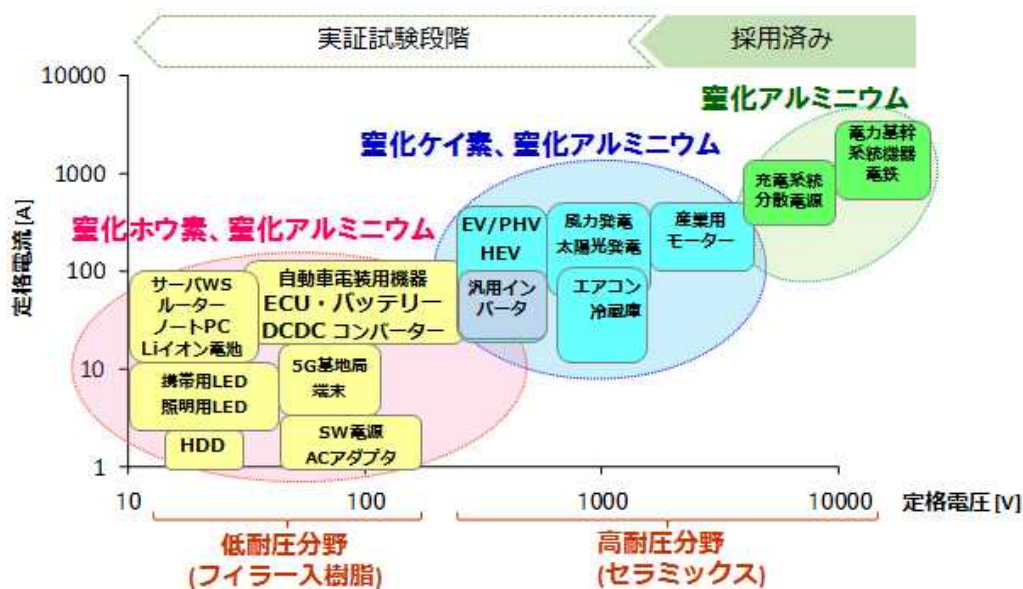
【窒化ケイ素 (Si₃N₄) とは】

窒化ケイ素自体は昔から使われてきた古い材料で、セラミックス材料の一種。粉末原料を焼き固めたものをセラミックス製品と言いますが、他のセラミックス製品と比べて熱伝導性が良く、靱性値が高い、いわゆる割れ難い性質を持っています。



【トクヤマの放熱材事業の戦略】

独自の放熱材料技術でパワーモジュール製品全域をカバーすることを計画しています。



本件に関する問合せ先

株式会社トクヤマ

広報・IR グループ TEL 03-5207-2552